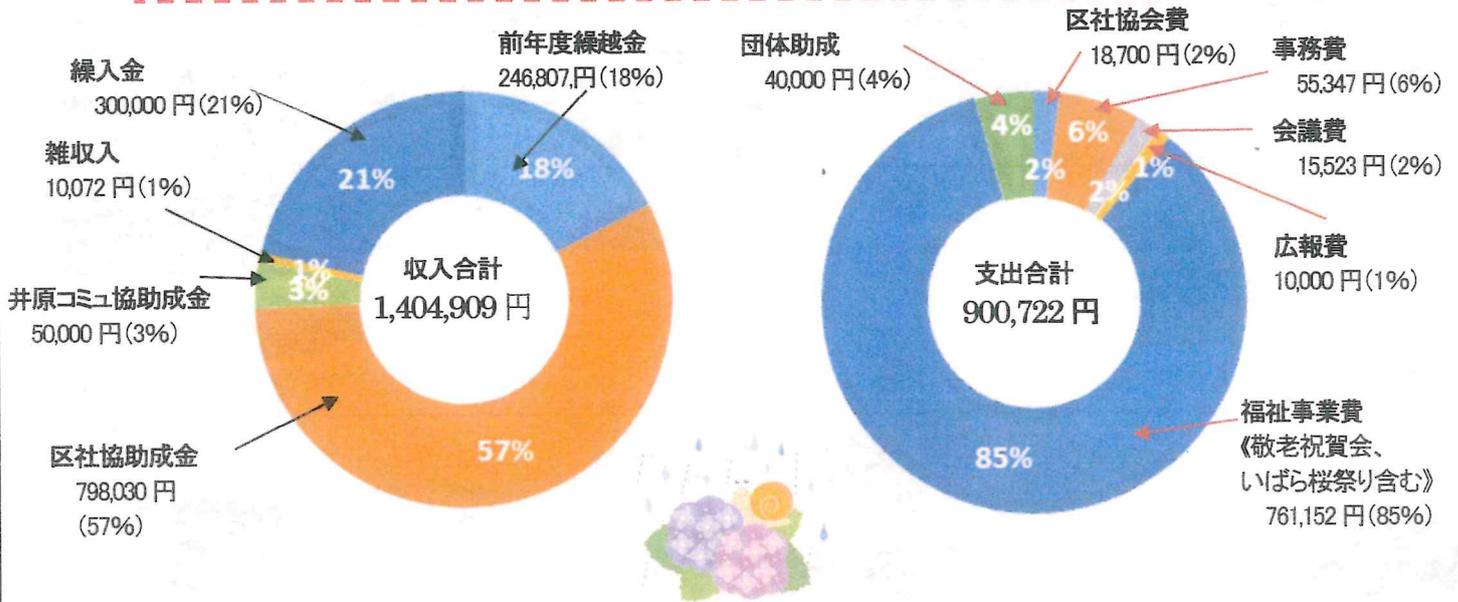


令和4年度 収支決算報告

収入 地域団体連携支援基金事業費助成金 500 千円をさくらまつりの為、受けています。福祉基金会計より、300 千円繰入しています。(福祉基金会計残・・1,088,280 円)

支出 前半、コロナ禍で、予定していた敬老祝賀会等を中止しましたが、後半、予定した行事は、消化することができました。



令和4年度 事業報告

- ★往復ハガキえがお便による高齢者の安否確認
年 11 便 対象者 12 名
- ★福祉研修会 3月11日
「ニーズと担い手の掘り起し」
- ★敬老祝賀会 中止
80 歳・85 歳・90 歳・95 歳
43 名 記念品授与
- ★一人暮らしの高齢者の集い
中止
- ★つくしの会・・2 回開催
- ★えくぼの会・・1 回開催

- ★昔遊びの会 1 回開催
- ★福祉のまちづくりプラン (第2次) 5 年目
- ★広報紙「社協いばら」の発行
2 回発行 (7 月、1 月) 各 550 部
- ★あんしんネットワーク
8 月・9 月で 6 回開催
(救急医療情報キット配布)
40 名増加
- ★いきいきサロン連絡会
2 月 20 日 10 サロン

プレ・イベント
ウォーキングマップお披露目大会



江地の古道を歩く。
約30名参加



大会シンボル登場



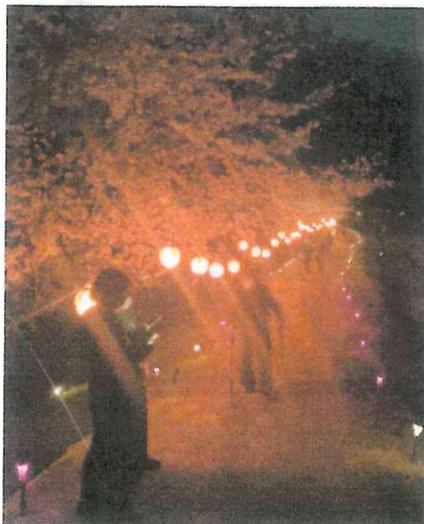
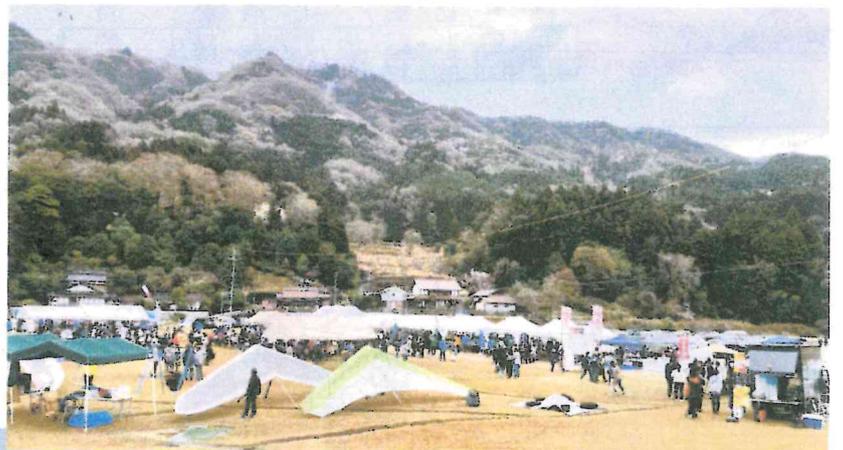
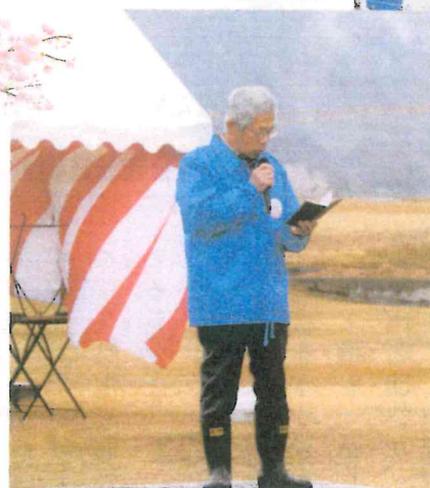
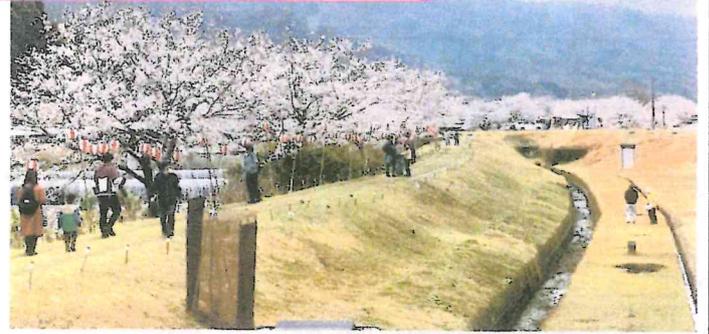
復興記念 いばら桜まつり
井原社協地域団体連携支援基金
3月25・26日 やまこうばし広場

井原五橋復興記念

三世代渡り初め 熊崎橋



思い出のワン・ショット



全ての関係者の皆様
ありがとうございました。

社協事務局たより

福祉研修会開催

コロナ禍で、中止していた福祉研修会を、3年ぶりに開催できました。3月11日(土)に井原会館で、地域包括支援センターの支援で、安佐北区社会福祉協議会生活支援コーディネーターの加納裕輝氏を講師に招き、『ニーズと担い手の掘り起こし』というテーマで、グループに分かれて、要支援者と支援者のそれぞれの立場を学習しました。参加者は、約二十数名でした。久しぶりの研修会で、和気あいあいに有意義な時間を過ごす事ができました。



講師の講評を、
聴いて納得!

3班にわかれて、
ゲームを
しました。



「地区社協活動拠点活性化事業」

助成金決定!

広島市社協が、強力にすすめている、「地区社協活動拠点活性化事業」に、井原地区社協も申請することとなり、この度助成金決定なったものです。

この事業は、地区社協活動拠点への拠点スタッフの配置を支援することにより、拠点において、住民

同士がつながり合い、地域における様々な困りごとについて、誰もが、気軽に相談出来る体制作りを促進し、様々な、課題を解決していけるまちづくりを目指す事を目的とするものです。



十助成金により、活動拠点がわかるように井原会館に看板をかかげました。コピー機も一新し、他の地区内の団体が、気軽にご利用できるようにしました。白黒で1枚5円・

カラー1枚30円です。今期は、事務所を整備して、来期より拠点スタッフを置いて、活動する計画です。引き続き協力お願いいたします。



令和5年度 役員紹介

会長	末田 良陽
副会長	酒井 覚 (自治連代表)
副会長	谷川 温子 (民生委員代表)
副会長	中川 進 (福祉委員代表)
副会長	政田 良子 (女性会代表)
事務局長	飯田 実 (民生委員)
会計	金羽木 千春 (一般会計担当)
会計	鳴谷 婦美子 (特別会計担当)
監事	堀元 大三郎
監事	佐久間 和枝
地域福祉推進委員	飯田 実 (民生委員)
顧問	沼崎 洋三 (前会長)

*今期も、よろしくお願いいたします。

福祉の灯

井原地区社会福祉協議会に対し、左記の方より多額のご寄付をいただきました。地域福祉に対するご理解とご協力を厚くお礼を申し上げ、ご報告いたします。(令和5年1月〜6月)

4月 中山 博文様 (故中山 義昭様)

【編集後記】

桜まつりは、よかったですね。井原地区コミュニティ連絡協議会を中心に、いばらの底力をみました。今期も前を向こう。